

- 問1 富山県を含む北陸地方では、かつてアルミニウム工業が盛んに発達しました。アルミニウムの製錬には極めて大量の電力を必要とすることを踏まえ、この地域に産業が集積した理由として最も適切な説明を選びなさい。（2023年 富山県公立入試 類似）
- | | | | |
|--|--------------------------------------|---|--|
| 1. 大規模な火力発電所が建設され、海外から輸入した石炭を安く利用できたため | 2. 急流河川を利用した水力発電によって、安価で豊富な電力が得られたため | 3. 北陸新幹線の開通により、製品を消費地である首都圏へ高速輸送できるようになったため | 4. 広大な平野部を利用して大規模な太陽光発電が行われ、電力を自給できたため |
|--|--------------------------------------|---|--|
- 問2 中部地方には「日本の屋根」と呼ばれる険しい山々が連なっています。これらを構成する3つの山脈を、北側から順に正しく並べたものはどれですか。（2025年 青森県公立入試 類似）
- | | | | |
|-------------------|-------------------|-------------------|-------------------|
| 1. 飛騨山脈・木曽山脈・赤石山脈 | 2. 飛騨山脈・赤石山脈・越後山脈 | 3. 赤石山脈・木曽山脈・飛騨山脈 | 4. 木曽山脈・飛騨山脈・赤石山脈 |
|-------------------|-------------------|-------------------|-------------------|
- 問3 中部地方の都市の統計において、年平均気温が15.8度と最も高く、6月や9月に降水量のピークが見られる都市と、周囲を山に囲まれているため月ごとの降水量が少なく、年間降水量が1000mmを下回る都市の組み合わせとして正しいものはどれですか。（2023年 宮城県公立入試 類似）
- | | | | |
|------------------|-------------------|-------------------|------------------|
| 1. 前者は長野市、後者は新潟市 | 2. 前者は名古屋市、後者は新潟市 | 3. 前者は名古屋市、後者は長野市 | 4. 前者は新潟市、後者は長野市 |
|------------------|-------------------|-------------------|------------------|
- 問4 日本を7つの地方に区分した際、本州の北端に位置する青森県を「東北地方」、本州の中央付近に位置する愛知県を「中部地方」と分類します。この分類に基づいたとき、新潟県と長野県が属する地方と、その地方に含まれる別の県との組み合わせとして正しいものはどれか。（2022年 千葉県公立入試 類似）
- | | | | |
|---------------|---------------|---------------|---------------|
| 1. 中部地方 - 静岡県 | 2. 中部地方 - 滋賀県 | 3. 関東地方 - 群馬県 | 4. 東北地方 - 福島県 |
|---------------|---------------|---------------|---------------|
- 問5 富山県から静岡県に至る日本の断面において、標高3,000メートル級の飛騨山脈・木曽山脈・赤石山脈が連なる「日本アルプス」が位置する県と、その南側に位置し富士山の北側に隣接する県の組み合わせとして適切なものはどれですか。（2019年 大阪府公立入試 類似）
- | | | | |
|------------|------------|------------|------------|
| 1. 長野県と山梨県 | 2. 岐阜県と長野県 | 3. 岐阜県と愛知県 | 4. 群馬県と山梨県 |
|------------|------------|------------|------------|
- 問6 日本の諸地域の産業において、気候条件が産業の成立に影響を与えた事例は多く見られます。福井市の気候統計において、冬の降水量が非常に多いという特徴に関連して、この地域で「眼鏡フレーム」などの精密な地場産業が発達した直接的な理由を説明したものを選びなさい。（2016年 福岡県公立入試 類似）
- | | | | |
|--|---|---|--|
| 1. 広大な農地を冬の間に工場用地として転用しやすく、大規模な生産体制を整えることが容易だったため。 | 2. 雪深い地域では人々の移動が制限されるため、村ごとに独自の工業製品を自給自足する必要があったため。 | 3. 冬の低温多湿な環境が、金属を精密に加工する際の温度管理に適していたため。 | 4. 積雪によって冬の農作業ができない時期に、農家の貴重な収入源として副業的な家内工業が推奨されたため。 |
|--|---|---|--|
- 問7 中部地方の日本海側に位置する福井市では、1月の降水量が約285ミリに達するなど、冬季に降水量が多くなる特徴があります。このような気候が形成される背景として最も適切な説明を選びなさい。（2019年 新潟県公立入試 類似）
- | | | | |
|---|--|---|--|
| 1. 赤道付近で発生した低気圧が日本海を北上する際、北アルプスなどの高い山々に遮られて停滞し、長時間にわたり水分を放出するため | 2. シベリア高気圧から吹き出す冷たく湿った北西の季節風が、対馬海流の影響で水蒸気を蓄え、山脈に衝突して雪を降らせるため | 3. オホーツク海高気圧から吹き出す冷たく湿った北東の風（やませ）が、中部地方の山岳地帯にぶつかり、冬の平野部に大量の雨を降らせるため | 4. 小笠原高気圧から吹き出す暖かく湿った南東の季節風が、日本海を通過する際に冷却され、上昇気流が発生して大雪をもたらすため |
|---|--|---|--|
- 問8 山地から平地へと変わる境界部分に形成される扇状地において、古くから果樹園などの土地利用が盛んに行われてきた理由を、地形の性質から説明したものとして最も適切なものはどれですか。（2018年 群馬県公立入試 類似）
- | | | | |
|--|---|--|--|
| 1. 火山灰が積み重なってできた平坦な地形で、養分が豊富に含まれているから。 | 2. 海岸沿いに波の作用で運ばれた砂が堆積し、塩分を含んだ土壌が果実を甘くするから | 3. 河口付近に位置しており、標高が低く水を引き込みやすいため水田に適しているから。 | 4. 堆積した土砂の粒が大きく水はけが良いため、水が地下に浸透しやすいから。 |
|--|---|--|--|
- 問9 愛知県瀬戸市は、鎌倉時代から続く伝統的な工芸品の産地として知られています。この地域で生産される、良質な粘土を原料とした「瀬戸焼」などの工芸品を総称して何と呼びますか。（2021年 奈良県公立入試 類似）
- | | | | |
|--------|-------|-------|-------|
| 1. 陶磁器 | 2. 鉄器 | 3. 織物 | 4. 漆器 |
|--------|-------|-------|-------|
- 問10 愛知県豊橋市は全国でも有数の農業産出額を誇ります。この地域の農業産出額の内訳を示した統計において、米、果実、畜産などの項目を抑え、全体の半分以上（約51.4%）を占めている品目として最も適切なものを選んでください。（2023年 栃木県公立入試 類似）
- | | | | |
|-------|------|-------|-------|
| 1. 果実 | 2. 米 | 3. 畜産 | 4. 野菜 |
|-------|------|-------|-------|
- 問11 中部地方の産業に関する説明において、石川県の県庁所在地であり、歴史的な屏風の装飾などにも使われる伝統工芸品の金箔（きんぱく）が、国内生産量のほとんどを占めている都市はどこか。（2016年 京都府公立入試 類似）
- | | | | |
|--------|--------|--------|--------|
| 1. 輪島市 | 2. 富山市 | 3. 福井市 | 4. 金沢市 |
|--------|--------|--------|--------|
- 問12 雪の多い北陸地方において、金沢の加賀友禅や輪島塗といった伝統的工芸品が現代まで受け継がれてきた主な歴史的・地理的背景として、適切な説明はどれですか。（2016年 兵庫県公立入試 類似）
- | | | | |
|--|--|--|--|
| 1. 広大な平野部を活かし、大消費地へ出荷するための野菜を栽培する近郊農業の加工技術から発展したこと | 2. 門前町として栄えた歴史背景から、全国から集まる参拝客に売るための安価な土産物を大量生産する体制が整えられたこと | 3. 冬の積雪期に屋外での農作業ができない期間の副業として発展し、城下町の藩主がこれらの産業を保護・奨励したこと | 4. 積雪期の豊富な水力を利用した近代的な機械工業が、江戸時代から藩の主導によっていち早く導入されたこと |
|--|--|--|--|
- 問13 日本の冬の気候において、日本海側で世界的に見ても稀なほどの降雪が見られる要因を説明したものとして、最も適切なものはどれですか。（2018年 群馬県公立入試 類似）
- | | | | |
|--|---|--|--|
| 1. 太平洋側から吹く温かく湿った季節風が、高い山脈を越える際に冷却されて雪を降らせるため。 | 2. 冬に勢力を強める小笠原気団が日本列島を覆い、日本海側の湿った空気を急激に冷やすため。 | 3. 大陸からの冷たく乾燥した季節風が、日本海を渡る際に水蒸気を取り込み、山脈にぶつかって上昇するため。 | 4. 赤道付近で発生した熱帯低気圧が日本海を北上し、大陸からの寒気と混ざり合うことで大雪をもたらすため。 |
|--|---|--|--|